

初版 2022 年 10 月 11 日
第二版 2022 年 10 月 31 日

研究に関するお知らせ

2022 年 7 月 1 日から同年 10 月 31 日までに新型コロナウイルス感染症で当院へ入院となった患者さんへの研究へのご協力をお願い

1. 研究名称

新型コロナウイルス感染症(第 7 波)にて入院に至った患者の救急受診時の病状

2. 研究目的

新型コロナウイルス感染症は、2019 年 12 月に中華人民共和国湖北省武漢市で肺炎患者の集団発生が報告され、その後日本においても、2020 年 1 月 16 日に初めて患者が報告されました。以降このコロナウイルスは何度も変異を繰り返し、そのたびに日本国内でも感染者数の増加がみられ、その流行は現在第 7 波に至っています。各流行期にみられる主たる流行株の特徴にも徐々に変化がみとめられ、現在第 7 波においては、画像上肺炎所見が明らかではないことも多く、初診時の診断が難しくなっています。

そこで、今回入院に至った BA.5 を主とする第 7 波のコロナウイルス感染症患者における、救急受診時の症状、体温、血中酸素濃度、画像所見、血液検査の特徴を明らかにすることにより、救急外来におけるコロナウイルス感染症患者の診察、検査からの診断に役立たせることを目的とします。

3. 対象者・研究期間

対象は 2022 年 7 月 1 日から同年 10 月 31 日までに当院へ入院となった新型コロナウイルス感染症の患者さんの診療データを使用します。データ収集期間は上記期間です。

研究期間：承認日～西暦 2022 年 12 月 31 日

4. 倫理委員会の審査と許可

この研究は京都民医連中央病院中央病院の倫理委員会の許可を受けております。

5. 情報の利用目的・利用方法

個人が特定されるような情報は公表されることはありませんが、個人情報とは誰かわからない状態に加工した後、統計処理などを行ない、将来の研究のために用いる可能性はあります。データの使用や提供を希望されない方は、下記連絡先にご連絡を御願いたします。なお、データの提供をお断りになられてもその際にも患者さんが不利益を被ることはありません。

6. 情報の管理責任者

情報の利用・保管の際は、国が定めた倫理指針に則って、個人情報を厳重に保護し、個人

が特定されないように配慮します。

情報の管理についての責任者：京都民医連中央病院 救急科 四方 典裕

7. 利益相反

利益相反は特にありません。担当研究者が、経済的な利益関係を有することにより、必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれることはありません。

8. 研究に関する資料の入手・閲覧、個人情報の開示等

当院の規定および他の研究対象者の個人情報の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画書等をご覧頂くことができます。

9. 連絡先

研究に関するお問い合わせのある方は、下記までご連絡ください。

研究における相談窓口

京都民医連中央病院 救急科 四方 典裕

電話番号 075-861-2220(代表) (10時～16時)